

# 男女共同参画に関する市民意識調査

## 調査の目的とご協力のお願い

平素から、小城市政の推進につきまして、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

小城市では、男女共同参画を推進するために「小城市男女共同参画プラン」を策定しています。この度、その基礎資料として「男女共同参画に関する意識調査」を行い、市民のみなさまのお考えを伺うことになりました。

本調査は、小城市にお住まいの19歳以上の方2,000人を対象とし、無作為に選ばせていただいております。調査の結果につきましては、すべて統計的に処理した上で分析しますので、個人の名前が出たり、他の目的に使用することは決してありません。

つきましては、ご多用の中に大変申し訳ありませんが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成28年2月

小城市長 江里口 秀次

### ご記入にあたって

- 1 この調査は、あなた（あて名の方）ご自身のお考えで回答してください。
- 2 ご回答は、特に説明のない限り、あてはまる項目を選び、マークをしてください。
- 3 回答が「その他（ ）」にあてはまる場合は、お手数ですが（ ）内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 4 一部の方だけにお答えいただく設問もあります。
- 5 ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて封をし、**平成28年2月22日（月）**までにポストへ投函してください。

### 【調査主体・お問い合わせ】

小城市 総務部 企画政策課

市民協働推進係（担当） 池田・山田

TEL：0952-37-6115

FAX：0952-37-6163



★マークのしかた



悪い



良い

選択式の回答は、該当箇所のマーク○を塗りつぶしてご回答ください。

○: 空白マーク    ●: 正しいぬりつぶし    /: 不十分なぬりつぶし

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

## あなたご自身（ご回答者）についてお伺いします。

(1) あなたの性別をお答えください。

- 女性       男性       その他

(2) あなたの年代をお答えください。（平成28年1月1日現在）

- 19・20歳代     30歳代     40歳代     50歳代     60歳代     70歳以上

(3) あなたは結婚されていますか。

- 結婚している  
(事実婚を含む)       結婚したが離別・死別       結婚していない

(4) 【(3)で「結婚している（事実婚を含む）」と回答された方】

共働きをしていらっしゃいますか。（パートや内職を含む）

- 共働きしている       共働きしていない

(5) お子さんはいらっしゃいますか。

- いる       いない

(6) あなたの家族構成をお答えください。

- ひとり暮らし     夫婦のみ     親と子  
(二世代家族)     親と子と孫  
(三世代家族)     その他

(7) あなたの主な職業はどれですか。1つ選んでマークしてください。

- 会社員・団体職員       自由業・自営業・家業  
 パート・アルバイト       公務員・教員  
 主婦・主夫       学生  
 無職       その他

★マークのしかた



悪い



良い

## 結婚や家庭生活についてお伺いします。

(8) あなたは、結婚・家庭・離婚についてどのように考えますか。あなたの考えに近いものをそれぞれ1つずつ選んでマークしてください。

	賛成	どちらかといえれば賛成	どちらともいえない	どちらかといえれば反対	反対
1 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくともどちらでもよい	<input type="radio"/>				
2 夫は外で働き、妻は家庭を守るべき	<input type="radio"/>				
3 結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない	<input type="radio"/>				
4 結婚して相手に満足できないときは離婚すればよい	<input type="radio"/>				

(9) 仕事と生活について、あなたの考えに近いものを1つ選んでマークしてください。

(ここでの家庭生活とは、仕事以外の全ての生活をいいます)

- 1. 「仕事」を優先したい
- 2. 「家庭生活」を優先したい
- 3. 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい
- 4. わからない

(10) 仕事と生活について、あなたの現実（現状）に近いものを1つ選んでマークしてください。

(ここでの家庭生活とは、仕事以外の全ての生活をいいます)

- 1. 「仕事」を優先している
- 2. 「家庭生活」を優先している
- 3. 「仕事」と「家庭生活」をともに優先している
- 4. わからない

(11) あなたは、1日に平均してどれくらいの時間を家事（育児・介護を含む）にかけていますか。それ1つずつ選んでマークしてください。

	1. 全くしていない	2. 30分未満	3. 30分以上1時間未満	4. 1時間以上2時間未満	5. 2時間以上3時間未満	6. 3時間以上
1 平日	<input type="radio"/>					
2 休日	<input type="radio"/>					

## ★マークのしかた



## (12)【(3)で「結婚している（事実婚を含む）」と回答された方】

あなたの家庭では、次のことを主に誰が行っていますか。それぞれ1つずつ選んでマークしてください。

	主に夫	主に妻	妻と夫で分担	主に子ども	他の家族	行わない
1 家計を支える	<input type="radio"/>					
2 食事のしたく	<input type="radio"/>					
3 食事の後片付け、食器洗い	<input type="radio"/>					
4 掃除	<input type="radio"/>					
5 洗濯	<input type="radio"/>					
6 食料品、日用品の買い物	<input type="radio"/>					
7 ごみだし	<input type="radio"/>					
8 日々の家計管理	<input type="radio"/>					
9 財産の管理、運用	<input type="radio"/>					
10 育児、子どもの世話	<input type="radio"/>					
11 家族の世話（介護）	<input type="radio"/>					
12 地域における活動（町内会、区役など）	<input type="radio"/>					
13 P T Aなど学校行事への参加	<input type="radio"/>					

## (13)【(3)で「結婚していない」と回答された方】

あなたは、「もし、結婚したら」次のようなことを主に誰がした方がよいと思いますか。それぞれ1つずつ選んでマークしてください。

	主に夫	主に妻	妻と夫で分担	主に子ども	他の家族	行わない
1 家計を支える	<input type="radio"/>					
2 食事のしたく	<input type="radio"/>					
3 食事の後片付け、食器洗い	<input type="radio"/>					
4 掃除	<input type="radio"/>					
5 洗濯	<input type="radio"/>					
6 食料品、日用品の買い物	<input type="radio"/>					
7 ごみだし	<input type="radio"/>					
8 日々の家計管理	<input type="radio"/>					
9 財産の管理、運用	<input type="radio"/>					

## ★マークのしかた



悪い



良い

	主に夫	主に妻	妻と夫で分担	主に子ども	その他の家族	行わない
10 育児、子どもの世話	○	○	○	○	○	○
11 家族の世話（介護）	○	○	○	○	○	○
12 地域における活動（町内会、区役など）	○	○	○	○	○	○
13 P T A など学校行事への参加	○	○	○	○	○	○



## 教育・子育てについてお伺いします。

(14)あなたは、子どもの育て方について、どのように考えますか。あなたの考えに近いものをそれぞれ1つずつ選んでマークしてください。

	賛成	どちらかといえれば賛成	どちらともいえない	どちらかといえれば反対	反対
1 男女を問わず、経済的に自立できるように育てた方がよい	<input type="radio"/>				
2 男女を問わず、炊事・掃除・洗濯など、生活していくために必要な技術を身につけるよう育てた方がよい	<input type="radio"/>				
3 女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく育てた方がよい	<input type="radio"/>				
4 男女を問わず、生まれ持った個性・才能を可能な限り活かして育てた方がよい	<input type="radio"/>				
5 女の子も男の子も同じ程度の学歴を持たせた方がよい	<input type="radio"/>				
6 男女を問わず、好きな仕事を選ばせた方がよい	<input type="radio"/>				

(15)あなたは、男性が「育児休暇」をとることについてどう思いますか。1つ選んでマークしてください。

- 1. 父親として当然である
- 2. 父親自身の成長のためにも、とることが望ましい
- 3. 職場環境を考えるととりにくく
- 4. 休暇中の所得補償が十分でないのでとれない
- 5. 育児は女性が適していると思うので、男性がとる必要はない
- 6. 男がとるのはみっともない
- 7. その他 ( )

★マークのしかた



(16)あなたは、男性が「介護休暇」をとることについてどう思いますか。1つ選んでマークしてください。

- 1. 家族として当然である
- 2. 他に介護する者がいない場合は、とることもやむを得ない
- 3. 職場環境を考えるととりにくい
- 4. 休暇中の所得補償が十分でないのでとれない
- 5. 介護は女性が適していると思うので、男性がとる必要はない
- 6. 男がとるのはみっともない
- 7. その他 ( )

(17)あなたは、男性の「育児休暇」や「介護休暇」の取得が進まない理由は何だと思いますか。あてはまるものから3つまで選んでマークしてください。

- 1. 自分の仕事の代わりをしてくれる人がいないから
- 2. 同僚の理解が得られないから
- 3. 上司の理解が得られないから
- 4. 収入が減るから
- 5. 人事評価や昇給に影響があると思うから
- 6. 休む必要がないから
- 7. 育児・介護に自信がないから
- 8. 育児休暇や介護休暇の取得の前例がないから
- 9. 男性が育児休暇・介護休暇を取得するのは恥ずかしいから
- 10. わからない
- 11. その他 ( )



## 働くことについてお伺いします。

(18)あなたは、女性が職業を持つことについて、どのように考えますか。1つ選んでマークしてください。

- 1. 子どもができるても、お休みをもらいながら、ずっと職業をもち続ける方がよい
- 2. 子どもができるたら職業をやめ、大きくなったらふたたび職業をもつ方がよい
- 3. 子どもができるまでは、職業をもつ方がよい
- 4. 結婚するまでは職業をもつ方がよい
- 5. 女性は職業をもたないで、家事に専念する方がよい
- 6. わからない

(19)あなたは、女性が仕事を続けていくうえで、特に障害になっていることは何だと思いますか。あなたの考えに近いものを3つまで選んでマークしてください。

- 1. 結婚したり子どもが生まれたりすると、勤め続けにくい雰囲気がある
- 2. 定年まで勤め続けにくい雰囲気がある
- 3. 賃金に男女差がある
- 4. 短期契約（1年更新の嘱託契約など）等の不安定な雇用形態になることが多い
- 5. 女性の能力を正当に評価しないで、補助的な仕事しかさせてもらえない
- 6. 昇進、昇格に男女差がある
- 7. 教育・訓練を受ける機会が少ない
- 8. 勤務先の労働時間が長い
- 9. 転勤がある
- 10. セクシュアル・ハラスメントがある
- 11. マタニティ・ハラスメントがある
- 12. 家事・育児・介護への家族の協力が不十分である
- 13. 家事・育児・介護のための社会システムや施設等が不十分である
- 14. 仕事を続けることへの家族の理解がない
- 15. 女性自身に職業を持ち続けようという意識がない
- 16. その他（)
- 17. 特に障害はない



## 夫婦や恋人同士などの暴力についてお伺いします。

(20)夫婦や恋人同士などの親しい間で、身体的・心理的な暴力を受けること（ドメスティック・バイオレンス＝DV）が問題となっていますが、あなたは、**5年以内に次のようなことをしたりされたことがありますか**。それぞれ1つずつ選んでマークしてください。

	されたことがある	したことがある	どちらもある	どちらもない
1 生命の危機を感じるほどの暴力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 医師の治療が必要となるほどの暴力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 医師の治療までは必要がない程度の暴力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 嫌がっているのに性的行為を強要	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 大声でどなったり、暴言を吐く	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6 「女（男）のくせに・・・」、「女（男）だから・・・」と差別する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7 「誰のおかげで生活できるんだ」とか「甲斐性なし」とののしる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8 交友関係や電話、メール、お金の使い道などを細かく監視する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9 社会活動や就職を許さない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10 生活費を渡さないなど、経済的に押さえつける	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11 病気などで身体が動かせない時なども、食事のしたくをさせる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12 何を言っても、無視し続ける	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13 その他 ( )	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



## (21)【(20)で「されたことがある」や「どちらもある」を1つでも回答された方】

あなたは、そのような行為を受けた時、どうしましたか。あてはまるものすべてにマークしてください。

- 1. 我慢した
- 2. 謝ったり、なだめたりした
- 3. 抵抗してやり返した
- 4. 家族・親族に相談した
- 5. 友人に相談した
- 6. 婦人相談所や市役所などの相談窓口に相談した
- 7. 医師やカウンセラーに相談した
- 8. 民間の支援グループに相談した
- 9. 警察へ通報した
- 10. 逃げた
- 11. 家を出た（別居した）
- 12. 離婚した
- 13. 相談しようとは思わなかった
- 14. 無視した
- 15. その他（ ）

## (22)【(21)で「1.我慢した」や「13.相談しようとは思わなかった」と回答された方】

それはなぜですか。あてはまるものすべてにマークしてください。

- 1. どこ（誰）に相談してよいかわからなかったから
- 2. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから
- 3. 相談しても無駄だと思ったから
- 4. 相談したことがわかると、仕返しをされたり暴力がさらにひどくなると思ったから
- 5. 相談担当者の言動により、不快な思いをすると思ったから
- 6. 自分さえ我慢すれば、何とかこのままでやっていけると思ったから
- 7. 世間体が悪いから
- 8. 他人を巻き込みたくないかったから
- 9. 被害を受けた事を忘れたかったから
- 10. 自分にも悪いところがあると思ったから
- 11. 相談するほどのことではないと思ったから
- 12. その他（ ）



(23)あなたは、DVや性犯罪などをなくすためには、どうしたらよいと思いますか。あてはまるものすべてにマークしてください。

- 1. 法律・制度の制定や見直しを行う
- 2. DV防止法やストーカー規制法など法律・制度の周知を図る
- 3. 法律に盛り込まれた施策を十分に展開する
- 4. 犯罪の取り締まりを強化する
- 5. 捜査や裁判での担当者に女性を増やし、被害者が届けやすいようにする
- 6. 被害者を支援し、暴力に反対する市民運動を盛り上げる
- 7. 被害者が安心して相談できる窓口を確保する
- 8. 被害者を保護するための施設を整備する
- 9. 家庭における男女平等や性についての教育を充実させる
- 10. テレビや新聞などのメディアが自主的な規制をする
- 11. その他 ( )



## 男女共同参画社会についてお伺いします。

(24)あなたは、これまでに男女共同参画について話し合ったり学習したりしたことがありますか。あてはまるものすべてを選んでマークしてください。

- 1. 友人との間で話し合ったことがある
- 2. パートナー（夫婦・恋人）との間で話し合ったことがある
- 3. 親子など家族の間で話し合ったことがある
- 4. 新聞や雑誌で関連記事を読んだことがある
- 5. 行政や各種団体が主催する講座などに参加したことがある
- 6. 地域で所属しているグループ活動の一環として学習したことがある
- 7. 学校で話し合ったり学習したことがある
- 8. 職場で学習したことがある
- 9. 個人で学習したことがある
- 10. その他 ( )
- 11. ない

(25)これらの言葉や内容を知っていますか。それぞれ1つずつ選んでマークしてください。

	1. 聞いたことがあり、内容まで知っている	2. 聞いたことはあるが、内容は知らない	3. 聞いたことがない
1 男女共同参画	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 男女共同参画社会基本法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 男女共同参画社会	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 小城市男女共同参画プラン（さくらプラン）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 育児・介護休業法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6 次世代育成支援対策推進法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7 ポジティブ・アクション	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8 ジェンダー	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9 ワーク・ライフ・バランス	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10 ドメスティック・バイオレンス（DV）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11 デートDV	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12 DV防止法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

## ★マークのしかた



	1. 聴いたことがあり、内容まで知っている	2. 聴いたことはあるが、内容は知らない	3. 聴いたことがない
13 女性活躍推進法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
14 セクシュアル・ハラスメント(セクハラ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
15 マタニティ・ハラスメント(マタハラ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
16 L G B T	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(26)次にあげる分野で、男女は平等だと思いますか。それぞれ1つずつ選んでマークしてください。

	1. 男性の方が非常に優遇されている	2. どちらかといえば男性の方が優遇されている	3. 平等	4. どちらかといえば女性の方が優遇されている	5. 女性の方が非常に優遇されている	6. わからない
1 家庭生活	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 就職・採用	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 職場	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 学校教育の場	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 地域や社会活動の場	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6 政治の場	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7 法律・制度上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8 慣習・しきたり	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9 社会全体	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(27)男女共同参画社会を進めるために、小城市では、今後どのようなことを推進した方がよいと思いませんか。あなたの考えに近いものすべてにマークしてください。

- 1.男女共同参画についての理解を深めるための情報の提供を充実する
- 2.男女共同参画に関する講座や講演会などを充実する
- 3.男女共同参画に関する学習・活動・情報・ネットワークなどの拠点となる施設を設置する
- 4.男性の家事能力を高めるような講座を行う
- 5.企業・地域など、あらゆる分野で女性の積極的な登用をすすめるためのPRをする
- 6.各種団体などの女性リーダーを養成する
- 7.地域で男女平等をすすめる生涯学習の場や機会を充実する
- 8.職場における男女の均等な取り扱いに関して企業等へ働きかける
- 9.学校における男女平等教育を充実させる
- 10.保育所・放課後児童クラブ(学童保育)などの子育て環境を充実させる
- 11.女性の就労機会が増えるよう、就労情報の提供や職業訓練の機会を提供する



- 12.審議会などの行政の施策方針を決定する場に女性の参画を促進する
- 13.市役所がモデルとなり女性管理職の登用など女性職員の積極的な登用と配置を行う
- 14.あらゆる暴力の根絶・防止に向けた取り組みを強化する
- 15.相談事業の充実やDV被害者のための一時保護施設を設置する
- 16.その他( )
- 17.推進する必要はない
- 18.わからない

## (28)【自由意見】

男女共同参画に関してご意見・ご要望がございましたら、どのようなことでも結構ですのでお書きください。

意識調査にご協力いただき、ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、平成28年2月22日（月）までに郵便ポストへ投函してください。

問（25）の男女共同参画に関する用語の解説を次のページに記載しておりますので、ご覧ください。



## ※男女共同参画に関する用語解説

- ・【男女共同参画社会】  
…女性も男性も一人ひとりが大切にされ、社会の対等な構成員として喜びも責任も分かち合いつつ、その個性と能力を最大限に發揮できるような社会
- ・【育児・介護休業法】  
…育児休業や介護休業は、男女を問わず取得が可能であり、休業申し出や休業したことを理由とする解雇を禁止している法律
- ・【次世代育成支援対策推進法】  
…次世代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、育成される環境を整備する対策に関する基本理念や関係者の責務等について定めた法律
- ・【ポジティブ・アクション（積極的改善措置）】  
…固定的な性別による男女の役割分担意識や過去の経緯から、男女労働者の間に生じている差を解消しようと、個々の企業が行う自主的かつ積極的な取組のこと
- ・【ジェンダー（社会的性別）】  
…社会的・文化的につくられた性差・性別意識のことで「女はこう、男はこう」というような習慣、話し方、態度、服装、役割などのこと
- ・【ワーク・ライフ・バランス】  
…仕事と生活の調和のこと
- ・【ドメスティック・バイオレンス（DV）】  
…夫婦や恋人どうしなどの親しい間で、身体的・心理的な暴力を受けること
- ・【デートDV】  
…交際中の恋人どうしで身体的・心理的な暴力を受けること
- ・【DV防止法】  
…配偶者からの暴力に係る通報・相談等の体制を整備することにより、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護を図ることを目的とした法律
- ・【女性活躍推進法】  
…女性が、職業生活において、その希望に応じて十分に能力を発揮し、活躍できる環境を整備するための法律
- ・【セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）】  
…相手の心を傷つけたり、不快感を感じさせたりする「性的嫌がらせ」のこと
- ・【マタニティ・ハラスメント（マタハラ）】  
…職場において妊娠や出産者に対して行われる嫌がらせのこと
- ・【LGBT】  
…同性愛者や性同一性障害などの性的少数者のこと